

### 1. 地域情報

主な町名	中野、八島、野寺、穴場、二丁目、柳瀬 柳瀬新 二十六町				
人口※1	1,452人	高齢者数※1	503人	高齢化率※1	34.6%
世帯数※1	521世帯	小学校卒業までの児童数※1	70人		
地区の概況・特性 (歴史、産業、交通等)	射水市の北東部に位置する市内27地区中3番目に人口が少ない農村地帯で、水島柿とふきが特産物として観光マップ等に掲載されています。地域住民同士の結びつきが深く、地域福祉に対する住民の理解度が高く、射水市東部の福祉ゾーンでもあり、地域住民で福祉の郷づくりを展開しています。				
地域資源 (関係団体、施設、連絡会等)	自治会・町内会	中野自治会、八島自治会、野寺自治会、穴場自治会、二丁目自治会、柳瀬自治会、柳瀬新自治会、二十六町自治会			
	地域活動団体 (町内会除く)	地区ボランティア、地区老人クラブ、児童クラブ、コミュニティーセンター、保護司更生保護、母子保健推進員、身障者協議会、遺族会、ヘルスボランティア、食生活改善推進員、交通安全協会、サロン世話人会、自治会女性部			
	NPOボランティア団体	民舞雅会、七美茶道教室、フラ レイ ピカケ マハロ、めでた保存会七美教室			
	高齢者関係施設等	新湊東地域包括支援センター、特別養護老人ホーム七美ことぶき苑、居宅介護支援事業所2カ所、デイサービスセンター2カ所、福祉プラザ七美訪問介護事業所、ヘルパーステーション万葉、経費老人ホームケアハウス万葉、認知症対応型グループホームイエローガーデン射水			
	障がい者関係施設等	知的障がい者更生施設、授産施設 いみず苑			
	子ども関係施設等	市立七美幼稚園			
	教育機関				
	市民利用施設	七美コミュニティセンター、七美体育館、七美公園			
その他	駐在所、神社7社、万葉クリニック、七美工業団地、コンビニ2店舗				

※1 平成28年1月31日

### 2. 地区社協の体制

設立年月日	昭和 33 年 3 月 10 日				
会長	氏名	中川由紀子	就任年月日	平成 22 年 6 月 14 日	
	兼務の状況	民生委員児童委員協議会東明校区会長、射水市社会福祉協議会副会長			
組織体制	理事14名(うち会長1名、副会長4名、監事2名)代議員22名				
活動拠点	七美コミュニティセンター				

### 3. 地域総合福祉推進事業

ふれあい型	会議・研修会	総会年1回、企画会議年12回、役員研修年2回、情報交換会月4回	
	生活支援事業	一人暮らし高齢者・在宅高齢者宅訪問安否確認、地域ふれあいサロン(高齢者閉じこもり予防軽体操、茶話会等)、児童よる高齢者宅クリスマスプレゼント訪問、子育て支援ななみサロン、ふれあいサロン世話人会	
	他組織との連携による福祉活動事業	ふれあいランチ(高齢者対象の昼食会)、七美ふれあい祭り(三世代交流福祉祭り)、福祉施設交流(施設事業協力、交流サロン、施設共同作業)	
	地域福祉人材発掘・養成事業	福祉人材リスト	有
		福祉講座年2回、視察・研修年2回、情報機関紙『たんぼぼ』の発行年1回	

※福祉人材リストとは、地区内の活動実践者や協力者(ボランティア)の名簿です。

ケアネット型	活動調査・関係会議等	民生委員、地域福祉推進員、包括支援センター職員にて年1回各自治会別(8自治会)ケース検討会の開催。週1回社協の日を設け情報交換、状況把握、課題解決の検討を実施	
	活動状況(平成 年度実績)	○対象世帯数 <u>40 世帯</u> (内訳) 高齢者世帯 <u>33世帯</u> 障がい者世帯 <u>4世帯</u> 子どものいる世帯 <u>1世帯</u> その他世帯 <u>2世帯</u>	○支援回数(延べ) <u>5,003回</u> 主な支援内容 (見守り・声かけ・話し相手・除雪・買い物代行)

### 4. 広報など

広報誌等	広報誌の名称	社協だより『たんぼぼ』	発行頻度	年1回
	発行部数・配布方法等	500部 各自治会にて全戸配布		
	その他の広報	地域振興会だより月1回発行(社協事業の案内等の掲載)		

### 5. その他の活動

活動・取組みの概要	七美コミュニティセンター内に福祉相談窓口を設け、週1回民生委員が対応している。
-----------	---

### 6. 地区社協活動の特徴

各自治会(8自治会)の公民館を拠点に地域ふれあいサロンを実施、サロン世話人が地域福祉推進員として、いのちのバトン普及事業、ケアネットのチーム員として活動している。今年度からは平成29年度から導入される、介護予防・日常生活支援総合事業に向けて各自治会に自治会推薦の福祉推進員5名(男性2名、女性3名)を配置し活動している。